

2024年4月8日

“森林保護と誰一人取り残さないまちづくりを目指して” 山形県西川町とソフトバンク株式会社が事業連携協定を締結します！

山形県西川町（町長：菅野大志）は、ソフトバンク株（代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮川 潤一、本社：東京都港区）と、ネイチャーポジティブ や脱炭素化の実現を目的に、森林保護における課題解決を図るため4月15日（月）に事業連携協定を締結します。

事業連携の内容

ネイチャーポジティブ、脱炭素化の実現を目的に、町が抱える森林保護における課題解決を図る。

「誰一人取り残さない町」を目指し、町民のウェルビーイングの促進を図る。

日本語訳で「自然再興」といい、「自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる」こと。

ソフトバンク株式会社

ソフトバンクは「情報革命で人々を幸せに」という経営理念の下、革新的な事業やサービスの提供を通じて社会へ貢献してきました。

持続可能な社会づくりに貢献することを重要な経営課題と捉え、持続可能な社会の発展と企業の成長を目指すための六つの重要課題を設定しており、その中の一つに「テクノロジーのチカラで地球環境に貢献」を定め、事業活動や企業活動を通じた地球環境保全活動などを推進しています。

また、地域との連携も重要テーマの一つとしており、最先端テクノロジーを活用した地域の課題解決に取り組んでいます。

本社：東京都港区

設立：1986年12月9日



4月15日（月）午前11時、事業連携協定式を開催！

令和6年4月15日（月） 午前11時 ~

西川町役場第二庁舎第3.4会議室

締結式参加者：西川町長 菅野大志

ソフトバンク株式会社 コーポレート統括 CSR本部 本部長 池田昌人

【お問い合わせ】西川町つなぐ課 佐藤・片山

0237-74-2112 ☎ :tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp